

季刊誌 シーアイ 第83号 令和7年1月

2024年のイベント

☆作品展（7月16日～21日 市民ギャラリー栄）



今年で27回目となりました。

今回の企画展示室のテーマは“夏、バケーション”でした。

人形たちが出掛けるのは海かな？山かな？

みんな浮き輪を持って思い思いの場所へバケーションに

出掛けます。そして絵日記には面白おかしく

夏休みの出来事を書いてもらいました。

その周りには色とりどりの大輪の向日葵が満開です。

その他にも子供たちの年間の力作（水彩・油絵）や毎回好評の大人の方のクレヨン画・色鉛筆画等も多数展示しました。



コロナによる巣ごもり対策で始めた

『天乃寂大賞展』も今回で5回目となりました。

作品展会場の一角を借りて今年も大人・子供

問わず、沢山の方々に参加して頂きました。

年々レベルが上がり、賞を選ぶのが難しく

なっています。

好評につき、コロナ禍に関係なく今後も

続けていく予定です。



☆サマースクール（8月8日～10日 愛知県美浜少年自然の家）

今年で37回目を迎えました。

今回は例年以上に男子の参加者が少なく、女子のパワーが圧倒していました。初参加の生徒さんもリピーターも元気いっぱいでした。初参加の生徒さんもリピーターも元気いっぱいでした。予定通り開催する事が出来ました。

また、今回もOB・OGの皆さんがインストラクターとして参加して下さい、全ての予定がスムーズに運びました。

個人の作品を作る事以外にもグループで協力して舞台上でパフォーマンスを演じたり、運動会で力いっぱい走ったり、海へ散策に出かけたりと、盛り沢山の活動をみんな揃って楽しくやり切り無事終了出来ました。年々夏の暑さが厳しくなる中でしたが参加者の皆さんは3日間を通して楽しく充実した時間を過ごす事が出来たと思います。

研修に関しては開催当初から『普段教室で出来ない事』をモットーに様々な事に取り組んで参りました。今年のテーマは“スイカ”でした。シンプルに夏なのでスイカをテーマにしてみました。色々な発想でスイカの変化が楽しめました。



そして近年力を入れているのが、グループ活動です。それがCAT(コムプリハンシブ・アート・タイム/包括的アート時間)です。こちらのテーマは“夏休み”です。男女混合・年齢層も混ぜたチームで協力して劇を演じて

もらいました。人前で演じる事の緊張感は計り知れないものがあります。

しかしその中で得たものはこれから成長する上で大切な財産になる事と思います。

またリピーターが多いのでパフォーマンスのレベルが年々上がって行くのが嬉しいです。

☆クレヨン画展（10月1日～3日 豊田市民文化会館）

今年で11回目となります『天乃寂とクレヨン倶楽部』も「クレヨン倶楽部 Jr.」が加わってから年々パワーアップしています。御来場者の方々は子供たちの絵と工作で癒され、大人の方たちのクレヨン画のレベルの高さに感動されていました。今回も多くの方々にご来場数して頂き大変盛況でした。これからもより質の高い作品展が開催出来る様、生徒の皆さんと共に頑張ります。





☆末野原ふれあい祭り（11月3日 末野原交流館）



昨年に引き続き、ふれあい祭りに参加させて頂きました。

☆楠フェスタ（11月9日～10日 楠地区会館）

毎年恒例の楠フェスタに参加させて頂きました。



☆地区会館祭り（11月9日～10日 山田地区会館）



毎年恒例の地区会館祭りに参加させて頂きました。

☆コミセン祭り（11月17日 貴船コミュニティーセンター）

昨年に引き続き、コミセン祭りに参加させて頂きました。



☆コミセン祭り（12月1日 鳥羽見コミュニティーセンター）



昨年に引き続き、コミセン祭りに参加させて頂きました。

☆冬がっしゅく（12月7日～8日 愛知県旭高原少年自然の家）

今回は“落ち葉”というテーマで、グラデーションのきれいな作品を制作してもらいました。背景を指でぼかして、きれいなグラデーションにしてから、メインの落ち葉を描きました。縁取りを上手く使って目立たせることにより、どの作品も、とても趣のある個性あふれる作品に仕上がっていました。夜の花火も毎回子供達に人気で、焚火の周りでは歓声が上がっていました。二日目の朝の散策時に雪が降ってきて、思わぬ所で初雪を体感しました。岐路に立ち寄った香嵐渓は例年よりもきれいな紅葉が残っていて、見応えがありました。観光客は海外の人が圧倒的に多く、お店も賑わっていました。帰りのバスの中はいつも通り出発直後から夢の中と言う子供達も多くいました。とても充実した二日間でした。



研修生徒作品



一月の予定 ※1月は原則3回です。

- 志賀本通教室（月）・上名古屋教室（月）は6日がお休みです。
- 貴船教室（水）は15日がお休みです。
- 他の教室は通常通りです。

教室ホームページ

[ファインシーアイ](#) 🔍 検索


インスタグラム

[zyaku.a](#) 🔍 検索


新年を迎えスタッフより

箕浦 孝

みなさん、明けましておめでとうございます！

2025年が始まりましたね。今年も一緒に絵を描いたり工作をしたり楽しんでいきましょう！

さて、新年早々、面白い話をひとつ。今年の干支の蛇って、脱皮をすることで有名です。

ちなみ脱皮とは…蛇は外骨格を持たないため、成長するたびに皮膚が小さくなってしまいます。

その為、定期的に脱皮を行う必要があります。つまり脱皮は成長の証です。

実はその脱皮の仕方にもいろんな種類があるんですよ！例えば、蛇の中でも一番の大蛇であるアナコンダは一度に全身の皮を脱ぎ捨てる事が出来るのです。

ある意味ものすごい成長のスピードだと言えますよね。

そんな蛇のように新しいスタイルを試したり、古い考えを脱ぎ捨ててみたりする事で新たな成長が出来るかもしれません。（もちろん古い考えも必要なのは前提ですが。）

このように蛇は成長するために脱皮を繰り返し、そのたびに新しい色や模様を纏います。

蛇が美しい模様を持つように、私たちも独自のスタイルを確立していきましょう。自分自身を表現する楽しさを忘れず、時には失敗を恐れずに大胆な一歩を踏み出せる一年を目指しましょう。

私も新しい事にチャレンジしていきたいと思っています。新たな年が皆さんにとって

成長と創造の一年となりますように。今年もどうぞよろしく願いいたします！

H i r o m i

新年、明けましておめでとうございます。

年が明け、既に十日近くが過ぎようとしています。ですが、昨年と特に変わったわけでもなく、毎朝お雑煮を食べていなければ、いつも通りの連休にすぎません。蛇のように脱皮する訳でもないですし、寒いからと言って冬眠する訳でもありません。変わらない事が悪い事ではないですが、良い方に変化するのであれば、それに越した事はありませんよね。

先日たまたま観ていたテレビで、ある人が長寿の女性を見ながらこんな風に言っていました。

“歳を取ると言う事は、心を育てる事”だと。あ～成程と思わず感心してしまいました。心が育つとは他人に対して

いつも思いやりがあり、笑顔を絶やさない穏やかな人になる事なのかなと考えました。

そこで今年の目標は、この一年で心の芽に水やりをしっかりと肥料も絶やさず、どれだけ心の芽を生長させられるか（素敵な媼になれるか）頑張ってみる事です。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

主宰：天乃 寂

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞ、よろしゅうおたの申します。

とは言え、皆はんとお会いするのが、年明けから早一週間以上経ちましたかな。（早いぞんなー）

こんなに月日の経つのが早いペースだと一か月後位には「もう年の瀬でっせ！」なんて事もあり得るかもしれませんな。（ない！）

近頃は歳のせいなのか？わしより年上の諸先輩方がようおっしゃる「一年があっという間に過ぎてまうわ！」って…

わしも口に出していました。（てへ）

先日も鏡に写った自分を見て、思わず「ハア～」でんがな。これでも昔は若かったさかりに。

っと、新年早々さっむいボケかましてみましたが、今年の抱負は…

『出来る事を一つ一つ丁寧に、己(身)の丈に合った、分相応の生き方をする事！』です。

だいぶ翁になりましたが、いつまでも楽しい教室であり続けられる様に【日々精進、日々感謝】で頑張ります。